屋内タンク貯蔵所構造明細書

事業の概要																				
	0)	壁	延焼 の あ	のおそれ る 外 壁							床									
ンク専用			その他の壁								出入口			(1.	きい	高さ			cm)	
			屋	根	根						その他			()		J-17 C				
タン	ノク	専月	一部に用室を	階数				設置隊	皆					建築	整面和	責				m²
設集	ナる 物 	る場合の建物の構造		建築物	勿の村	構造概要	į													
タンクの構造、設備	形		状							常	圧	•	加	且	<u>:</u>	(]	kPa)
	-		法							容		量								
	材質、板厚																			
	通気管			種			別			数		内		径	又	は	作	動	圧 mm kPa	
					種			別			数				作		動		圧	
	安全装		装置																	KPa
	液量表示装置										引	、防	止置				有	•	無	
注入口の位置										注入口付近 の接地電極						有	•	無		
ポンプ設備の概要																				
採光、照明設備										換気、排出の設備										
配管														•						
消火設備										整言	報	設	備							
工 事 請 負 者 住 所 氏 名															電	話				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

² 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。